

GARDEN SALON CONCERT AUTUMN 2018 in KYOTO

Motoki Hirai
plays
1920's Vintage Piano



【平井元喜 PROFILE】

コンサート・ピアニスト、作曲家。73年、東京生まれ。桐朋高校、慶応義塾大学文学部哲学科を経て、99年英王立音楽院大学院ピアノ科卒。これまでヨーロッパ・中東・アフリカ・北米・中南米・アジアなど世界60カ国以上を演奏旅行。カーネギーホール(NY)、コンセルトヘボウ(アムステルダム)、コンツェルトハウス(ウィーン)、ウィグモアホール(ロンドン)等ではしばしばリサイタルを開催し、いずれも高い評価を得ている。サー・ジャック・ライオンズ音楽賞受賞。

1994年より外務省および国際交流基金の派遣により芸術使節として数多くの海外公演を行う。音楽を通じて、日本および世界各地の芸術や文化の普及に努め、平和・教育・医療・環境問題にも積極的に取り組む。3.11以降、50回以上に渡り復興支援コンサートを続ける。

作曲家としても活躍し、その作品は世界各地の主要ホールや音楽祭で演奏されている。07年より国際文化交流・教育プロジェクト「音楽と民話で世界をつなぐ」(音楽・朗読・映像のコラボレーション)を芸術監督・プロデューサーとして主導する。また、マスタークラス、ワークショップ、講演(NHK文化センター、時事通信社トップセミナー、アカデミーヒルズ)を行う一方、旅・写真・執筆(連載フォトエッセイ「国境なき音楽紀行」)など多彩な活動を展開。BBC、NHK「名曲リサイタル」、テレビ朝日「題名のない音楽会」など世界各地でテレビ・ラジオに出演。CD録音も多数。一般社団法人アーツ・ファンタジア代表理事。96年よりロンドン在住。

【WEBSITE】 www.motoki-hirai.com



～秋の日本庭園で“音楽と食”を愉しむ～

大正・昭和期を代表する日本画家の橋本関雪(1883-1945)が、大正期にオーダーした独ザイラー社製ヴィンテージピアノと世界的ピアニスト 平井元喜 “夢の共演”。白沙村荘の典雅な庭園を望む関雪の大画室 存古楼にてピアノコンサートを開催致します。紅葉の美しい秋の夕べに贈る優雅なひと時を、コンサート後の和食ディナーと合わせてお楽しみくださいませ。

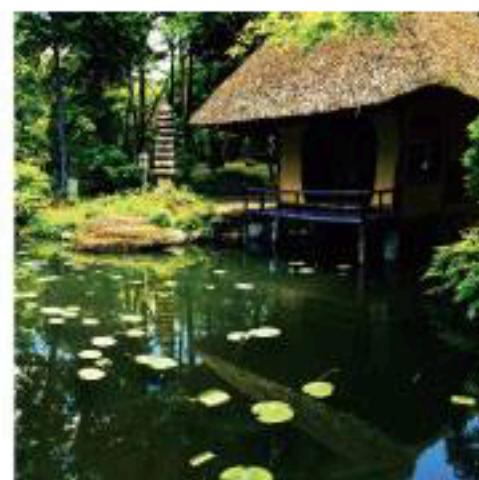
2018年11月16日(金) 17:00(開演) 18:30(ディナー)

白沙村荘 橋本関雪記念館 大画室 存古楼

〒606-8406 京都市左京区浄土寺石橋町37 TEL 075-751-0446

会費：15,000円(コンサート&和食ディナー)

【国指定名勝 白沙村荘と関雪ゆかりのピアノについて】



日本画家、橋本関雪(1883-1945)が京都銀閣寺畔に1914年から1945年までの30年間をかけて造営した10000㎡に及ぶ、東山大文字を借景池泉回遊式庭園を備えた邸宅。造園、建築の全てにおいて関雪画伯自身が基本設計を行い造営している。邸内には大作を描いた大画室や茶室、美術館などが点在しており、庭園は一般公開も行なっている。

白沙村荘に置かれているグランドピアノは、ザイラー社が関雪よりオーダーを受けて作った半円形のケースを持つ大正期のヴィンテージピアノです。娘のために注文したピアノは、その後嫁入り道具として一旦は白沙村荘から離れたましたが、2016年に再び白沙村荘へと里帰りを果たしました。



WEBSITE



FACEBOOK